

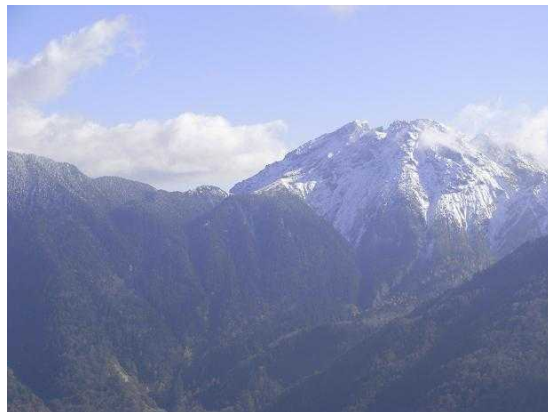
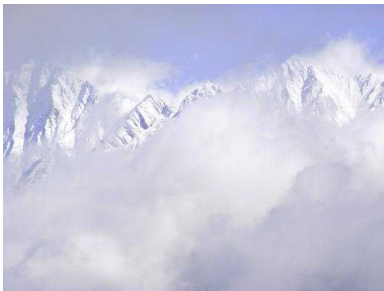
錫杖岩 左方カンテ登攀 O・K 記

メンバー：K O、(S クラブ HH、YaM)

取り付き 10:00 終了点 15:15 懸垂終了点 16:25 槍見温泉 19:00

1日(土)の朝、目が覚めると雨は小康状態であった。天気の様子を見て行動することにし、少し出発が遅れたが朝7時に雨具を付けて槍見温泉駐車場を出た。途中ガスの中から見えた山は一面真っ白、1700m付近以上は雨が雪になっていたようである。8時頃になってようやく雨は止んだが午前中はすっきりせずガスが立ちこめる冷たい天候であった。

9時に錫杖沢の岩小屋に到着、どうするか検討し、予定通り、私とSクラブのH君、Mさんの3名で岩登り、残り3名はピークハントに行くことに決定、それぞれ別れた。岩組は左方カンテを10時に登攀開始、雨で濡れた壁は状態が悪く、特にチムニーや側壁は濡れていて、1~2級程度グレードアップしているような状態であった。ようやく昼頃から時々晴れ間が覗き、核心部6P目の登攀は快適に楽しめた。少し時間が掛ったが、わいわい言いながら完登し、時間がないので終了点からは懸垂下降で降りた。槍見温泉には真っ暗の中19時の到着であった。一方、ピークハント組も大変で、沢靴で行ったが、雪にはかなわずピークまで行けず、ピーク手間の悪い雪のトラバースで断念した。この時期はたとえ2000m級でも冬靴とアイゼンが必要であった。私の指示不足を痛感させられた。



ピークハントパーティの様子はこちらから

<http://picasaweb.google.co.jp/meizan-manyuu>